

2025

秋号



株式会社 サンキヨークリーンサービス
人と住まいの健康を守る、それが私たちの願いです。

vol.
5

サンキヨー通信

都市部で広がるクマネズミの被害について

..... p1

ネズミ対策工事の流れ

..... p2

秋の社内レクリエーションを開催しました！

..... p3

お客様の声

..... p3

など



スタッフの日常をご紹介



女子スタッフ

ブログ



実際の施工実績はこちら



男子現場活動

ブログ



株式会社 サンキヨークリーンサービス

人と住まいの健康を守る、それが私たちの願いです。

〒136-0072 東京都江東区大島 3-23-5

TEL: 03-5626-6418 FAX: 03-5626-6417

0120-30-6418 年中無休 8:00-20:00



■ 都市部で広がるクマネズミの被害について ■

クマネズミは、秋頃から越冬に備えて家屋への侵入が増えるため要注意です。

近年、ネズミの問題は繁華街だけでなく住宅地にも広がっており、特に「クマネズミ」という種類は駆除が難しく、問題が深刻化しています。もともと人の暮らしのそばで生活してきたネズミですが、現在では都市構造や環境の変化、そして私たちの暮らし方の変化などが影響し、被害がより広い範囲で発生するようになっています。

ネズミによる被害は、感染症のリスクだけでなく、食べ物の汚染、建物や電気設備の破損、さらには火災の原因になることもあります。また、精神的な不安を感じる方も多く、特に高齢者のご家庭では対応が難しいという問題も生じています。



このような症状があったら要注意！一刻も早い調査をおすすめします

天井裏や壁の中から物音がする



キッチンなどの食材にかじり跡がある、
または床などに黒い糞が落ちている



ご家族がダニに刺される被害がある



突然、電話や電化製品が使えなくなる



原因不明の天井の染みがある

変なにおいが気になる

これらの症状以外にもさまざまな兆候がありますが、一度侵入されると外部からの侵入経路がある限り、生息・繁殖が続き、被害が拡大してしまう厄介な生き物です。

さらに、クマネズミは知能が高く学習能力もあるため、環境によっては居住者ご自身での駆除が難しい場合もあります。

何か異常を感じられた際は、被害が進行する前にぜひ当社の無料調査をご利用ください。

ご家族の健康を守り、安心して暮らしていただくためにも、専門の調査と適切な対策をお勧めいたします。



繋がるご縁、広がる笑顔

今期の新規お問い合わせ数と、新規ご契約数

シロアリ関連

新規お問い合わせ数
新規ご契約数

126 件
24 件

不快害獣
(ネズミ含む)

241 件
58 件

不快害虫

111 件
48 件

無料調査訪問数 期間合計 256 件

※全て令和7年7月から9月までの集計です



たくさんのお問い合わせと新規ご契約をいただき、誠にありがとうございました。

高品質で 確かな施工 / サンキュークリーンサービスの 技術をご紹介

ネズミ対策工事の流れ

ネズミをはじめ、ハクビシンやアライグマなどが住宅に侵入することがあります。これらの被害は、都内・郊外を問わずどこでも起こり得ます。当社では、こうした動物の侵入を防ぐための工事を行っています。以下は、当社の標準的なネズミ対策工事（全3～5回訪問）の流れです。

1回目の作業

- ・室内のネズミの侵入口を特定し、穴や隙間をふさぎます。
- ・天井裏や床下に粘着シート・殺鼠剤（毒餌皿）を設置します
- ・忌避剤を天井裏に噴霧し、ネズミが寄りつかないようにします。
- ・家の外からの侵入口も順次遮断します



2回目の作業

- ・設置したシートや殺鼠剤の点検と交換を行います。
(捕獲されたネズミの回収や殺鼠剤、粘着シートの補充も行います。)
- ・前回ふさいだ箇所をチェックしてそれ以外の箇所を遮断します。

この様な流れでネズミ対策工事を進めて行きます。
状況によっては、4回目以降の点検を行う場合もあります。
ご質問がありましたら、お気軽にご相談ください。



3回目の作業

- ・再度シートや薬剤を点検します。
(ネズミの気配がなければ撤去します。)
- ・消毒剤を噴霧し、糞尿を殺菌しダニも殺虫します。

現場の おはなし

ハクビシンやアライグマはどこにいて何をしているの？

最近、都心の住宅街や繁華街でも、ハクビシンやアライグマを見かけることが増えてきましたよね。「こんなところに？普段どこで暮らしてるので？」と驚かれる方も多いと思います。実は彼ら、意外な場所にちゃっかり住みついているんです。

たとえば、ハクビシンは住宅の屋根裏が大好きで、そこで巣を作ることも。夜になるとドタバタと音がしたり、糞尿の被害が出ることもあります。アライグマはさらにパワフルで、屋根や壁をこじ開けて入り込むこともあります。繁華街では、ビルの隙間や空調設備の中、換気ダクトなど、人の目につきにくい場所をねぐらにしています。



そして、公園や緑地のように木が茂って静かな場所は、夜の活動拠点になります。川沿いや下水道のトンネルなど、水がある場所も大事な通り道になっていて、移動ルートや隠れ家として使っているようです。

普段は夜行性で、暗くなるとエサを探しに出かけます。ハクビシンは果物や野菜、昆虫、小動物、人の食べ残しなどを食べ歩いて、アライグマは何でも食べる雑食性。魚や果物、残飯、ペットフードまで手当たり次第です。街中では、ゴミ置き場や飲食店の裏なんかが絶好のエサ場になっています。

じゃあ、なぜわざわざ都市に現れるのか？それは、天敵がほとんどいない上に、食べ物が豊富で、住みかになる場所もたくさんあるから。人間が気づかないうちに、快適な環境を用意してしまっているんですね。



秋の社内レクリエーションを開催しました！

今年の秋は、社内で「卓球大会」と「バーベキュー大会」を開催しました。仕事を忘れてリフレッシュし、チームの団結力もさらに深まりました！

卓球大会～ガチンコ勝負で大盛り上がり！～

まずは社長お手製のカレーと豚汁で腹ごしらえ。エネルギーをチャージして、いざトーナメント形式の卓球大会へ！遠慮なしの真剣勝負が続き、会場は白熱の展開に包まれました。

1位・2位には商品券、3位にはお菓子の詰め合わせ、ダブルス優勝チームには社長賞が贈られました！試合を通して、普段あまり話す機会のない社員同士の交流も生まれ、良い刺激になりました。



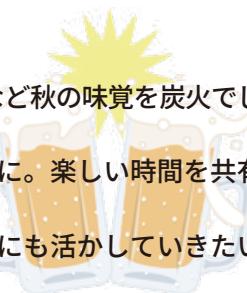
BBQ大会～秋の味覚でリラックス～

午後はガレージを特設BBQ会場にして開催。

快適に過ごせる空間を整え、サンマ・エビ・牛タンなど秋の味覚を炭火でじっくり焼きながら、会話と笑顔が弾みました。

お酒も進み、いつもとは違うリラックスした雰囲気に。楽しい時間を共有することで、職場の一体感がより一層深まりました。

今回のイベントで得たチームワークを、今後の業務にも活かしていきたいと思います！



お客様の声

みなさまにもお届けしたい 本日の一通

1. 初回、どんなことで悩んでいましたか？

(回答) 夜にネズミの走る音で悩んでいました。睡眠の妨げになっていました。電話するまでに、ちゅうちょすることは、特にありませんでした。工事により解消されました。(4回行って頂きましたが、毎回の事後報告もしっかりとして頂き、大変良かったです。安心しました。)

2. 「工事を頼む」「契約する」と決める際、「最後の決め手」となったのは何でしたか？

(回答) 金額と電話の対応。特に電話の対応が良かったです。

3. 実際に工事を体験してどうですか？どんな感じですか？

(回答) ネズミも居なくなり、ゆっくり眠れるようになりました。ありがとうございました。工事をして頂いた方の対応も良かったです。(鈴木和弘さん) 安心して工事を任せられました。ありがとうございました。



お手紙をありがとうございました。

最初に気づかれたのは「睡眠の妨げになるほど音…」と、ありました。大変でしたね。やはり、一度気になるとほんの小さな音でもネズミかも…と気になってしまいますよね。早めにご連絡をいただけてよかったです。

これからの時期気温が下がるほどネズミのお問い合わせが増えていきます。被害が小さいうちに早めの対応が必要になります。

まずは、お電話で状況をお聞かせください。

他にも沢山のお声をいただいており、誠にありがとうございます。本誌にて掲載出来なかったお手紙については、弊社ホームページのスタッフブログにて順次掲載しております。



現場周辺 ぐるめ旅 Yummy



船橋市前原東 永楽さん

以前、テレビで紹介されていて、一度行ってみたいと思っていたのですがなかなか機会がなく、やっと訪れる事ができました。なぜ行きたかったかというと、中華料理屋さんにおすすめメニューがなんと！「刺身定食（¥1,000）」だったからです。その意外性に驚き、興味をそられました。

いざ店内に入り迷わず刺身定食を注文。料理が運ばれてきて、まず目に入ったのは大根やきゅうりの飾り切り。その繊細さに思わずびっくり！

この日の刺身はマグロ・カツオ・タコの3種類（マスター厳選の日替わり）で、どれも脂がのっていて臭みもまったくなく、最高でした。その後も何度も足を運びましたが、つい毎回刺身定食を頼んでしまいます。

次回は、別のメニューにも挑戦してみたいと思います。



株式会社 サンキョークリーンサービス

人と住まいの健康を守る、それが私たちの願いです。

〒136-0072 東京都江東区大島 3-23-5
TEL: 03-5626-6418 FAX: 03-5626-6417
0120-30-6418 年中無休 8:00-20:00